

2020年4月8日

インフォコム株式会社

欧米の大手製薬企業が利用する遺伝子解析ソフトを国内販売開始 免疫レパトア解析により創薬プロセスを短縮化

インフォコム株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：竹原 教博）は、欧米の製薬企業の研究者向けにソフトウェア等を提供する MiLaboratories LLC（米国、CEO Dr. Yuri Nikolsky, 以下 MiLabs 社）と販売代理店契約を締結し、免疫レパトア解析ソフトウェア「MiXCR」（ミクサー）等、MiLabs 社の製品・サービスの販売を開始しました。

【MiXCR について】

「MiXCR」は免疫レパトア解析という新技術を採用した遺伝子解析ソフトウェアです。免疫領域の研究において、ある特定の異物（抗原）に反応する抗体を検出する場合、細胞染色等を用いて研究者が一つずつ確認するため、検出精度にばらつきがありました。「MiXCR」では、試薬と組み合わせ免疫細胞の反応量を数値化できるため、従来よりも短時間かつ正確に対象となる抗体遺伝子を検出できます。

「MiXCR」は、コロナウイルス等の新型ウイルスによる感染症の病態解明や、治療薬の有効性評価、がん、白血病、悪性リンパ腫の診断精度向上への活用が期待されています。

<主な導入実績>

Roche（スイス）、Novartis（スイス）、Sanofi（フランス）、Amgen（アメリカ）
Bristol-Myers Squibb（アメリカ）、KOTAI バイオテクノロジーズ[※]（日本）

【今後の展開】

当社は、今後、「MiXCR」の導入支援及び受託解析サービスを展開し、免疫レパトア解析の普及を推進してまいります。さらに MiLabs 社製品の販売を通じて、国内製薬企業や公的研究機関における創薬研究を支援してまいります。

※ KOTAI バイオテクノロジーズについて <https://www.kotai-bio.com/jp/>

免疫研究で世界をリードする国立大学法人大阪大学発のバイオベンチャーです。最先端の免疫レパトア解析をはじめ、製薬企業や公的研究機関の創薬・臨床研究を支援するとともに、2019年からは自社独自の診断法や治療法の開発にも取り組んでいます。自社で独自に開発したアルゴリズム群に組み合わせるため、MiXCR が導入されました。

- 「MiLaboratories について」 <https://milaboratory.com/>



北米、ロシアを拠点とし、欧米の製薬企業に解析ソフト「MiXCR」、「MIGEC」、「VDJtools」や試験キット「Human TCR profiling kit」の販売及び、受託解析サービスを提供しています。

[MiLaboratories LLC] CEO : Dr. Yuri Nikolsky 本社 : Solana Beach, United States

設立 : 2018 年、従業員数 : 52 名

- 「インフォコムグループについて」 <https://www.infocom.co.jp/>

インフォコムグループは、医療機関や一般企業向けに情報システムを提供する IT サービス事業と、一般消費者向けに電子コミック配信サービス「めちゃコミック」を提供するネットビジネス事業を展開しています。

[インフォコム株式会社] 代表取締役社長 竹原 教博、1983 年設立、東証一部

連結売上高 517 億円、連結従業員数 1,082 名 (2019 年 3 月期)

以上

<本件に関するお問い合わせ>

インフォコム株式会社 広報・IR室 03-6866-3160 pr@infocom.co.jp

ヘルスケア事業本部 ヘルスケアサービス部 ライフサイエンスG 03-6866-3860 info-science@infocom.co.jp

※本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です。